



特 集

第 48 回 経營業務実態調査結果 解説(前編)

TOPICS

- 開催報告 著者が語るシリーズ 2023 第 1 回(6 月 30 日・小川亮氏事)
- まだ間に合います！ ESOMAR 大会 参加費割引情報

Vol.69

2023/7/18 配信

この文を書いている日に、MLB のオールスターゲームが開催されました。大谷翔平選手がファン投票でアメリカンリーグの全体トップとなり、3 年連続でオールスターゲームに出場しました。

彼の今年前半の成績は非常に素晴らしく、打撃面では、.302 の打率、32 本塁打、71 打点を記録しており、OPS は 1.050 となっています。OPS(オーピーエス)は、野球における打者の成績を表す指標で、出塁率と長打率を組み合わせたものです。打席あたりの総合的な打撃貢献度を示し、数値が高いほどチームの得点に貢献する打者と評価されます。ちなみに 0.900 以上で「素晴らしい数字」とされています。また、投手としても 7 勝を挙げ、防御率は 3.02 となっています。

彼の二刀流としての活躍が注目されていますが、彼の実績を完全に評価するための指標である WAR(Wins Above Replacement)では、凄さを正確に測ることはできません。特に、指名打者として

出場する際に守備のペナルティがあるため、WAR の合算では彼の貢献度を正確に評価できず、投手としての活躍も考慮されていません。大谷選手の成績には驚異的な数字が詰まっていますが、それ以上に、彼の存在はメジャーリーグにおいて大きな話題となっています。

今期終了時にフリーエージェントとなる大谷選手ですが、エンゼルスに残るのか他球団に移籍するのか、契約金はいくらになるのか、今期終了後もしばらく話題は続くでしょう。

＜JMRA ウェブ・メルマガ委員会＞

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

特 集



第 48 回 経營業務実態調査結果 解説(前編) 従来型調査の市場規模は既存手法の復調で 前年比 109.9%(実質 107.4%)

6 月 27 日、JMRA では第 48 回経營業務実態調査結果を公表しました。

2022 年の日本の従来型調査市場規模は 2,590 億円で、前年比 109.9%となりました。

2022 年通年のインフレ率が 2.5%(IMF 調べ)でしたので、実質 107.4%となります。2021 年が 107.0%(実質 107.2%)であったことから、コロナ禍を克服し、堅調に推移したものと考えられます。

今回の大きな特徴は、コロナ下でも成長を牽引していたインターネット調査が前年比 100.5%と伸び悩み、一方で既存手法によるアドホック調査が 112.1%と復調を維持したことです。グループインタビュー等でもオンラインから対面式への回帰が報告されており、リアルな調査への揺り戻しが起きたものとみられます。

なお、2023 年の見通しは少々弱気の 104.1%となっており、コロナ以前の巡航速度に戻ると予想されています(IMF による日本の 2023 年予想インフレ率は 2.7%)。

また、今回初めて公式に、ESOMAR が提唱した「インサイト産業 8 セグメント」への拡大推計を試みました。こちらは次回に詳細をご報告する予定ですが、インサイト産業としての市場規模は 4,315 億円(従来型調査市場比 1.67 倍、前年比 111.3%)と推計されています。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS

開催報告

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2023

第1回

6.30
(金)

開催報告 著者が語るシリーズ 2023 第 1 回

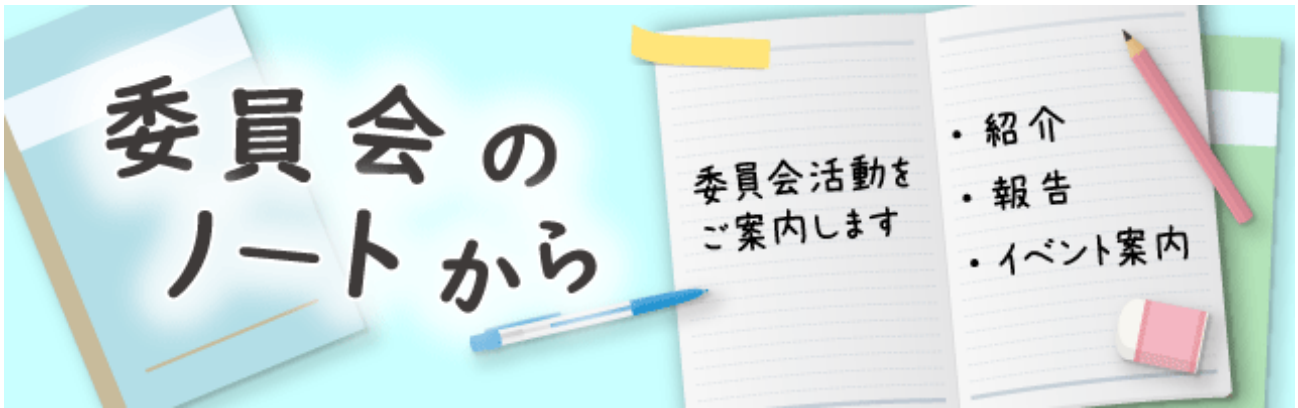
(6 月 30 日・小川理事)

昨年度、好評をいただいた「著者が語るシリーズ」の 2023 年度第 1 回目にご登壇いただいたのは、株式会社プラグ 代表取締役 小川亮氏です。

小川氏はマーケティング分野出身で MBA を取得され、父上の後を継いでリサーチ会社の経営者になり、日本パッケージデザイン協会の理事長、さらに JMRA の理事も務められています。

一見相容れない、感性を主張するデザインと、理論に拘る市場調査の実務を経験されて、双方を共存させることで企業の成長を目指されています。(著書『会社を成長させるデザイン力』)

[詳しくはこちら](#)



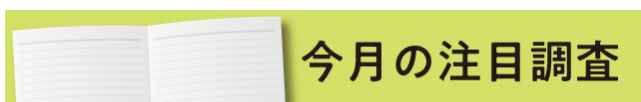
JMRA では、多くの委員会が活動しています。それぞれの委員会がどのような方向性で何に取り組んでいるのか、毎月ひとつの委員会を取り上げ、情報の発信をいただきます。

今回は公的統計基盤整備委員会です。

[詳しくはこちら](#)

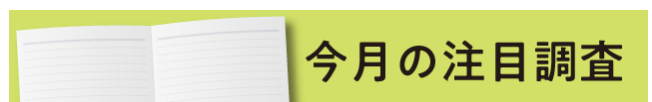


最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。



今月の注目調査

●“日本のサステナブル”を考える ―日本の生活者の「環境や社会に配慮した行動」とは何か？― (2023.6.29(株)インテージ)
「環境や社会に配慮した行動」について 37 個の行動を因子分析した結果、3 つの行動タイプに分類されたそうです。「地球環境に配慮した行



今月の注目調査

●ChatGPT「プロンプト」に関する調査

(2023.7.7(株)アスマーク)

ChatGPT の「プロンプト」をご存知ですか？「プロンプト」とは、ユーザーが ChatGPT などの AI に対して伝えたい情報や質問を含むテキストのことを指します。

動」「省エネ・節約行動」に次ぐ新しい行動とは何か？ヒントは 20 代以上では見られない 10 代特有の観点です。答えは下記に…。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

連 載



トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミーIMCの CEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト～成功する企業インサイトチームの 42 の秘訣～』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は「第 2 部 組織の変革を推進する」より

第 22 章 変化をもたらすチャンス

第 23 章 あなたの野心を定義する

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリー インサイトマネジメントアカデミー CEO

翻訳:岸田 典子 リサーチ・コンサルタント

詳しくはこちら

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。



●「全社のマーケティング力向上」と「人材のリスクキリング」の両方を実現する、三井不動産の横断マーケ組織
プロフェッショナル人材の採用を開始

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)



●博報堂が開発した「じぶんランウェイ」の誕生プロセスを追体験 体験価値創造の7ステップ
体験価値のヒントは生活者が抱える何気ないモヤモヤ

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

育成講座・セミナー・イベント・説明会のお知らせ

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2023【ウェビナー】

第2回

7.25
(火)

●著者が語るシリーズ 2023 第2回

奥谷孝司氏「マーケティングの新しい基本」

デジタルイノベーションが加速した現代、企業が持つべき「新しい基本」としてのマーケティングとはどんなものなのでしょうか。

デジタルを活用した国内外の企業の顧客とのつながり方、カスタマーサクセス作りについて、最先端の事例を交えながら解説いただくセミナーです。

・日程:2023 年 7 月 25 日(火)14:30～16:00

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



●「マハラノビス研究会報告」&「データ解析担当者交流会」

ー リサーチ・イノベーション委員会より交流サロンのお誘い

JMRA リサーチ・イノベーション委員会では、2022 年度の研究活動として「マハラノビスの汎距離」に関する研究会を組織し、この 3 月末にその成果を公表しました。

各種データ解析の過程で生じる多重共線性への対策を示し、汎距離を用いた多変量解析のイノベーションを提案しています。

本セミナーはその報告書の「お披露目会兼交流会」となりますが、同時に、日ごろリサーチデータの集計分析や解析を担当されながら、交流の機会が少ないリサーチャーやデータサイエンティストの皆さんに、ヨコのつながりを提供する機会となることを期待しています。

生成系 AI、データサイエンス、ベイズ統計…等、悩みごとや課題がありましたらぜひ持ち寄ってください。

(経験を積まれた)集計・分析分野の中堅～マネージャー層の皆さんにぜひお勧めしたいイベントです。

・日程:2023 年 7 月 28 日(金)15:30～17:30

・会場:JMRA 研修室

[詳しくはこちら](#)

多様なマーケティング・リサーチの 新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2023【ウェビナー】

第3回

8.23
(水)

●著者が語るシリーズ 2023 第3回

鈴木督久氏「調査の実施とデータの分析」

リサーチの企画・管理、ならびにデータの高度利用の業務に携わるうえで必要とされる、調査企画、調査票作成、標本設計、調査の指導、調査結果の集計・分析、データの利活用の手法等に関する基本的知識と能力とはどんなものでしょうか。

それに加え、世の中で広く利用される統計や各種調査データなどについても総合的に評価する能力のための検定試験である「専門統計調査士」について本書に沿って解説していただきます。

・日程:2023 年 8 月 23 日(水)14:30~16:00

・会場:Zoom ウェビナー

詳しくはこちら



リサーチャーのDX／リスキリング推進シリーズ講座

第3弾:生成系 AI は定量・データ分析をどう自動化するか？

2023年8月30日(水)

一定量分析とその自動化の現在地、そして未来

●リサーチャーの DX／リスキリング推進シリーズ講座

第3弾:生成系 AI は定量・データ分析をどう自動化するか？

ー 定量分析とその自動化の現在地、そして未来

生成系 AI(LLM:大規模言語モデル)は、コンピュータと人間との関係(インターフェース)を大きく変革しうる重要な技術です。従来のマーケティングの理解において中心とされてきた、Asking データの定量的分析のあり方にも影響することは避けられません。リサーチャーの DX 推進講座の第3弾となる本セミナーでは、この定量分析に生成系 AI が与える影響を考えます。

・日程:2023 年 8 月 30 日(水)14:00~16:00

・会場:Zoom ミーティング

詳しくはこちら



定性調査 インタビューフロー作成の基礎講座

2023 年 9 月 6 日(水)・13 日(水)

●定性調査 インタビューフロー作成の基礎講座

定性調査の経験がある方々からの

- ・インタビューフローを自己流で作ってきたが、これで良いのかよくわからない
- ・インタビューフローの作り方を改めてきちんと学んでみたい
- ・このインタビューフローが的確かどうかを判断できるようになりたい

そんなお声にお応えした座学と実践を交えた新設講座です。

まず、座学を通して、

- ・インタビューフローの役割
- ・インタビューフローのベーシックな作成手順
- ・インタビュー項目の流れと時間配分

といったことを学びます。

そして、実践検証では、チームに分かれて、実際に作ったフローを相互に試し、「フローのワークする点／しない点」などを体感します。

本講座での学びによって、調査課題を明らかにするインタビューフローを作れるようになることを目指します。

(インタビューのやり方・スキルを学ぶ講座ではありません。インタビューのスキルに興味がある場合は、『インタビュースキル養成講座』と併せてご検討ください)

・日程:2023 年 9 月 6 日(水)・13 日(水) 両日とも 13:00～17:00

・会場:Zoom ミーティング

[詳しくはこちら](#)

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2023【ウェビナー】

第4回

9.21
(木)

●著者が語るシリーズ 2023 第 4 回

安斎勇樹氏「リサーチの可能性を拡げる『問い』のデザイン」

会議が盛り上がらない、良いアイデアが浮かばない、チームメンバーと「わかりあえない」と感じる、これらの原因は、チームメンバーやマネージャーの能力不足ではなく、チームが向き合っている「問い」がうまくデザインされていないケースが大半である。

問題の本質を見抜き“本当に解くべき課題”を設定することでブレイクスルーを起こす「問いのデザイン」について、課題解決と価値創造の根幹としての「問い」設定の体系書である本書に沿ってご説明いただく。

・日程:2023 年 9 月 21 日(水)14:30～16:00

・会場:Zoom ウェビナー

詳しくはこちら

お知らせ



●まだ間に合います！ ESOMAR 大会 参加費割引情報

ESOMAR Congress(9/10～13:アムステルダム)まで2ヶ月を切りました！

早期割引料金適用期間は過ぎてしまいましたが、「やっぱり参加しよう！」という方々のための、耳より情報です。

- ・調査の発注者(クライアント)側の方には、一律 500 ユーロの割引料金が提供されます
- ・30 才以下の方には、さらに低額の特別料金が提供されます
- ・JMRA 会員の方には、15%引きの特別料金が提供されます(プロモーションコードが必要)

参加登録は、ぜひ 8 月 18 日までにお済ませください。

詳細は下記サイトをご覧ください、JMRA 事務局宛にお問い合わせください。

詳しくはこちら



●APRC Conference 2023 Mongoliaのご案内

2023年10月13日(金)に、APRC Conference 2023がモンゴルのウランバートルで開催されます。APRC(Asia Pacific Research Committee)は、アジア太平洋地域の9カ国のマーケティング・リサーチ協会で構成される団体です。「APRC Conference」は、世界及びアジア各国の市場調査の最新技術やトレンド・潮流をシェアする情報交換の場となっています。

今年はモンゴルの市場調査協会であるMMRA(Mongolian Marketing Research Association)がホストを務め、基調講演にはESOMAR会長のRay Poynter氏が登壇されます。

このような機会でもない限り、近年急成長を遂げているモンゴルの実像に触れることは難しいと思われると思います。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

[詳しくはこちら](#)



JMRAメルマガ69号をお届けしました。

記録的な大雨の被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。

さてここ神田界限では、連日の猛暑に見舞われています。昼休みに外に出るたび、灼熱の太陽に晒され、アスファルトに溶け込むのではないかと思えるほど。外で行動されている方々のご苦労は如何程か…

熱いと言えば、4年に1度のバスケットボールW杯が8/25(金)～9/10(日)日本をはじめフィリピン、インドネシアで開催されます。現在は強化試合中で、最終登録メンバー12名の選抜が行われています。

残念ながらレイカーズの八村塁選手は参加を見送りましたが、東京五輪で日本女子チームを銀メダルに導いたトム・ホーバスHCが、日本的なバスケット(3ポイントシュート)で活路を見出そうとしており、ハマれば番狂わせも期待できそう。

番狂わせと言えは 2015 年のラグビーW 杯。日本があつた南アフリカを撃破。しかも最終盤で同点を狙わず勝ちに行つて見事 34 対 32 で逆転勝利。ブライトンの奇跡と呼ばれ、今の人気につながっています。

このラグビーW 杯も 9/8(金)～10/28(土)までフランスで開催され、こちらでも強化試合を通じてメンバーの絞り込みが行われています。

かつてバチバチの肉弾戦では、体格に劣る日本人には不向きと言われたこれらの競技ですが、科学的かつハードなトレーニングと、徹底した戦術理解のもとでのインテリジェンスなコンタクトプレーで決して見劣りしなくなりました。熱いシーズン、皆さんも是非観戦してください。

◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。

◆配信元：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。